



2021年9月7日

各 位

株式会社 第四北越フィナンシャルグループ

株式会社 第四北越銀行

環境省「TCFD 提言に沿った気候リスク・機会のシナリオ分析 パイロットプログラム支援事業」の採択について

株式会社 第四北越フィナンシャルグループ（社長：殖栗 道郎）の子会社である株式会社 第四北越銀行（頭取：殖栗 道郎）は、このたび環境省が実施する「TCFD※提言に沿った気候リスク・機会のシナリオ分析パイロットプログラム支援事業（金融機関向け）」の参加金融機関として採択されました。

本事業は、TCFD 提言に賛同を表明（または表明を予定）し、同提言に沿ったシナリオ分析・評価等により課題解決に向けて取り組む意志のある金融機関に対し、環境省が支援を行い、得られた知見や成果を公表することで、脱炭素に向けた取り組みの変革や一層の高度化を促進することを目的に実施されるものです。

当社グループでは、当社を設立した2018年10月に、気候変動を含む環境・社会への取り組みをグループ一体で推進するため「第四北越フィナンシャルグループ ESGへの取り組み方針」を制定しているほか、2021年4月には TCFD 提言への賛同を表明してきました。今回の支援事業を通じて、気候変動が与える影響を定量・定性的に考察し、ノウハウを蓄積することで、経営管理や情報開示の高度化を図るとともに、お客さまや地域の課題解決に取り組み、持続可能な地域社会づくりに貢献してまいります。

※ TCFD (Task Force on Climate-related Financial Disclosures) とは、2015年に金融安定理事会(FSB)の要請により設立された「気候関連財務情報開示タスクフォース」のことです。この TCFD の最終報告書で示された提言(2017年6月)では、事業会社等に対して、気候変動がもたらす「リスク」と「機会」を評価したうえで、「ガバナンス」「戦略」「リスク管理」「指標・目標」の各項目について開示を進めていくことを推奨しています。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 第四北越フィナンシャルグループ
経営企画部 サステナビリティ推進室／安藤、熊谷
電話 025-229-8123

<参考：本事業の概要>

1. 事業名称

- ・ TCFD 提言に沿った気候リスク・機会のシナリオ分析パイロットプログラム支援事業
(金融機関向け)

2. 支援内容

- ・ TCFD 提言に沿った気候変動のリスク・機会のシナリオ分析に対する支援
(各対象機関との個別説明会、面談形式のシナリオ分析支援)

3. 事務運営

- ・ 有限責任監査法人トーマツ（環境省より委託）